

平成19年8月16日（木）
愛知県建設部砂防課企画・砂防グループ
ダイヤル 052-954-6559
名古屋地方気象台防災業務課
ダイヤル 052-751-5124

土砂災害警戒情報の発表開始について

愛知県と名古屋地方気象台では共同で、平成19年8月31日（金）から、土砂災害警戒情報の発表を開始します。

土砂災害警戒情報は、土砂災害による被害の防止・軽減のため、大雨警報を発表している中で土砂災害が発生するおそれが高まった時に、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、愛知県と名古屋地方気象台が本年8月31日から共同で発表する新たな防災情報です。

この情報は、名古屋地方気象台から愛知県防災局を通じて市町村に伝達すると共に、報道機関等を通じて県民への周知を図ります。

【発表対象地域】

市町村を発表単位とし、地形的に土砂災害の危険性が認められない尾張西部と知立市、一色町及び小坂井町を除く愛知県内41市町村※を発表対象とします。

なお、豊田市は、豊田市西部（小原地区・藤岡地区・豊田地区）、豊田市東部（旭地区・足助地区・稲武地区・下山地区）として2つに分割して発表します。

【発表内容】

情報の内容は、文章と図を組み合わせたものです。文章部分では土砂災害発生の危険度が高まった地域（警戒対象地域）及び土砂災害のおそれが少なくなった地域（警戒解除地域）を市町村単位で記述すると共に、簡潔な内容の警戒文を記述します。図の部分では、警戒対象地域と警戒解除地域をそれぞれ市町村ごとに色分けして表示します。また、状況に応じて1時間30ミリ以上の強い雨が降る範囲とその移動方向と速さを表示します。

【発表及び解除】

土砂災害警戒情報の発表および解除は、それぞれ次の項目のいずれかに該当する場合に愛知県と名古屋地方気象台が協議して行います。

（発表）

降雨の実況値及び数時間先までの予測値を基に作成した指標が監視基準に達した場合。

（解除）

降雨の実況を基に作成した指標が監視基準を下回り、かつ短時間で再び発表基準を超過しないと予想されるときや、無降雨状態が長時間続いている場合。

【大雨警報の切り替え（重要変更）の運用終了】

名古屋地方気象台では、大雨警報を発表した後、降雨によりさらに土砂災害の危険度が高まった場合には、大雨警報の切り替え(重要変更)を行い、土砂災害に対して一層の警戒を呼びかけてきましたが、土砂災害警戒情報の発表開始に合わせ、重要変更の運用を終了し、今後は「大雨警報」と「土砂災害警戒情報」によることとします。

※ 発表対象市町村

名古屋市、豊橋市、岡崎市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、小牧市、新城市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、高浜市、豊明市、日進市、田原市、東郷町、長久手町、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、吉良町、幡豆町、幸田町、三好町、設楽町、東栄町、豊根村、音羽町、御津町

土砂災害警戒情報（共同発表）のイメージ

愛知県土砂災害警戒情報 第▲号

平成▲年▲月▲日▲時▲分
愛知県 名古屋地方気象台 共同発表

【警戒対象地域】

岡崎市 豊田市西部 豊田市東部*

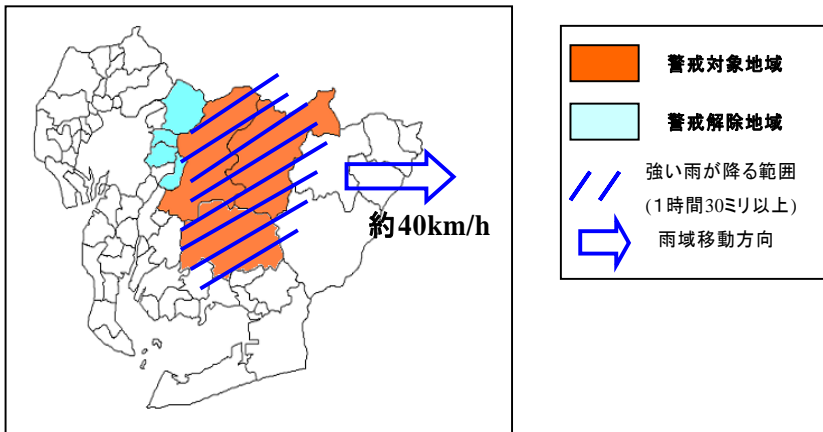
【警戒解除地域】

瀬戸市 日進市 長久手町 三好町

*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します

【警戒文】

降り続く大雨のため、土砂災害の危険度の非常に高い状態がつづいており、今後2時間以内に豊田市東部にも広がる見込みです。土砂災害危険箇所及びその周辺では厳重に警戒して下さい。警戒対象市町村での今後3時間以内の最大1時間雨量は、多いところで▲▲ミリです。



(注)

豊田市西部(小原地区・藤岡地区・豊田地区)
豊田市東部(旭地区・足助地区・稲武地区・下山地区)

問い合わせ

052-954-6559(愛知県建設部砂防課)
052-751-0909(名古屋地方気象台観測予報課)

土砂災害警戒情報の伝達系統図

